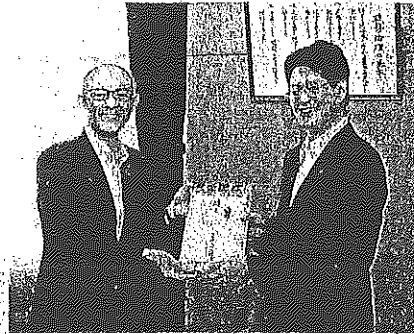


◆交通安全運動期間中の活動内容を確認
◆松山 秋の全国交通安全運動(21~30日)推進会議が13日、松山東署であり、松山東交通安全協会(清水一郎会長)の会員ら約80人が最近の交通情勢や運動期間中の活動内容を確認した。

松山東署の担当者らが、反射材着用を呼び掛ける「ピカピカ作戦」や人の輪作戦の実施内容などを報告し、管内で起きた人身事故の発生状況や対策も説明。松山地区トラック協会の清水俊和会長は、安協の清水会長に反射たすき500本を贈呈した。

同日、三井住友信託銀行松山支店の木村文人次長も反射バンド240本を贈った。



反射バンドを贈呈した
三井住友信託銀行松山
支店の木村次長(左)

交通安全グッズは期間中の高齢者を対象とした交通安全教室や交通茶屋などで配布する。安協の清水会長は「事故防止のために夜間などに装着してほしい」と話した。
(井上華菜子)